

今、話題の

『7つの習慣』、まんが版が28万部突破!

ビジネス書では異例の“女性読者が5割”

株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する書籍『まんがでわかる7つの習慣』は、2013年12月の重版をもって、6刷28万部を突破します。

本書は、ビジネス思想家であるスティーブン・R・コヴィーの著書で、世界で3000万部を突破した『7つの習慣』を初めてまんが化した書籍です。バーテンダーを目指す主人公の23歳の女性が、修業の中で、自分の生き方や考え方を変えながら成長していくというストーリー仕立てで、『7つの習慣』の要点をわかりやすく簡潔にまとめて解説しています。主な購入層は20代から40代の男女で、男性読者が多いビジネス書というジャンルにもかかわらず、本書は女性読者が約5割を占めています。女性読者が多い理由は、『7つの習慣』に興味はあるが、日本語訳は分厚くハードルが高いと思っていた方などが、“少女まんが”風にしたことで、読みやすくて理解しやすいと購入して頂いています。

また、フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ブライアン・マーティニーニ)では、働く女性に向けた『7つの習慣』をベースにしたプログラム「ビジョナリー・ウーマン」を実施しており、同社によると、女性受講者は開催年の2009年に比べ、2013年は3倍以上と大幅に伸びています。スキルアップを目指したい、自分自身の考えや行動を変えたいといった、後学のために『7つの習慣』を学びたいという女性が増えていると考えております。

宝島社は今後も、企業理念「人と社会を楽しく元気に」のもと、より多くのお客さまに喜んでいただける価値のあるコンテンツを企画・提供していきたいと考えています。

『まんがでわかる7つの習慣』ヒットの理由

1. 『7つの習慣』の日本語訳が難しくて挫折した人、興味はあったがまだ読んだことがなかった人が購入している
2. 主人公を“23歳女性”という等身大のキャラクター設定にし、表紙も親しみやすい可愛い女性のイラストを採用し、“少女まんが”風にしたことで、ビジネス書を買う習慣のない女性でも手にとりやすい
3. 分厚い原書に比べ、四六判という持ち運びやすい大きさ



宝島社 第1編集部
宮下雅子

■まんが家・小山鹿梨子(こやま・かりこ)さんを起用した理由

小山さんのまんがは、線やストーリー運びがしっかりしていて、男性はもちろんのこと、特に女性に親しみを持ってもらえると思い、起用しました。

■主人公・歩(あゆみ)の年齢設定を23歳にした理由

“23歳女性”に設定することで、ビジネス書を読むのが苦手な女性でも感情移入して読んでいただけるので、より理解しやすいと考えました。



第1位!

- ★ 日販 ビジネス書(週間)ランキング(WIN+調べ)
- ★ アマゾン ビジネス書ランキング
- ★ 有隣堂全店 ビジネス書ランキング
- ★ 三省堂書店品川駅南店 ビジネス書ランキング

書籍『まんがでわかる7つの習慣』
発売:2013年10月11日
定価:1050円(税込) 判型:四六判